C5006-13-R01（第1版 2018.04.01）

JLPA ガスプラント非破壊試験技術者資格 再認証試験 受験申請書

（注）記載漏れと記載誤りは不受理になることがありますので太枠内は全て記入してください。

申請年月日	年 月 日	実技試験日	2020年 6月 30日（火）
		試験会場	日本溶接技術センター

受験番号	

申請する非破壊試験方法	○をして下さい	現在保有している資格の有効期限
極間法磁気探傷試験レベル1		年 月 日
溶剤除去性浸透探傷試験レベル1		年 月 日
超音波厚さ測定レベル1		年 月 日
極間法磁気探傷試験レベル2		年 月 日
溶剤除去性浸透探傷試験レベル2		年 月 日

フリガナ				写真貼付 2.5cm ×2.5cm　注）画像が鮮明なものを貼付ください。
受験申請者署名（本人）				
個人 ID				
生年月日	昭和 ・ 平成 年 月 日 生			
現住所	〒 電話 （ ）			
勤務先				
勤務先住所	〒 電話 （ ） FAX （ ） ※内容についてお問合せをする場合がございますので、電話・FAX番号は必ずご記入ください			
受験票及び試験結果送付先 該当するところに○又はご記入下さい	宛先	現住所	勤務先	〒 その他
	宛名	本人	その他	

ガスプラント非破壊試験技術者資格 再認証試験 受験票

一般社団法人日本エルピーガスプラント協会
非破壊試験技術者認証委員会

非破壊試験方法	極間法磁気探傷試験レベル1	溶剤除去性浸透探傷試験レベル1	超音波厚さ測定レベル1	極間法磁気探傷試験レベル2	溶剤除去性浸透探傷試験レベル2
試験パート	実技	実技	実技	実技	実技

受験会場	日本溶接技術センター

実技試験日	2020年 6月 30日（火）

試験番号	

受験申請者署名（本人）	

写真貼付
2.5cm
×2.5cm

◆試験当日は、まず受験申請者本人が会場「4階41教室前」にて受付をお済ませください。

C5006-13-R02(第 1 版 2018.04.01)

業 務 継 続 の 証 明

※記載漏れ、記載誤りは不受理になることがありますので太枠内は必ず記入してください。
※過去5年間で大幅な中断があった場合には申請資格要件を満たさないため申請ができません。
（大幅な中断とは連続して1年間中断又は2回以上の中断の期間の総計が2年間を超える場合）

過去5年間の業務経歴を記載してください。
（5年間同一企業の場合は「〇〇年〇月～現在に至る」の記載としてください）

勤 務 期 間	勤 務 先	業種①	非 破 壊 試 験		主な業務④	所有資格⑤		
			対象②	対象材料③		MY	PD	UM
年 月 ～ 年 月								
年 月 ～ 年 月								
年 月 ～ 年 月								
年 月 ～ 年 月								
年 月 ～現在に至る								

表中の①～④は各該当する A、B 等を記載する。

①業種
（※非破壊業務以外の勤務先の場合は業種欄に×を記載してください。この期間が１年以上、又は×の合計が２回以上で合計が２年を超える場合は「大幅な中断」となり申請ができません）

A．プラント検査　B．ローリ検査　C．機器メーカー　D．プラント・エンジニア
E．ガス販売事業者　F．容器検査所　G．その他

②非破壊試験対象物
A．タンク　B．ローリ　C．容器　D．機器　E．配管　F．バルブ　G．その他

③非破壊試験対象材料
A．鋼　B．ステンレス鋼　C．銅　D．アルミニウム、E. その他

④主な業務内容
A．完成検査　B．保安検査　C．開放検査　D. 容器検査　E．容器再検査
F．機器製作時　G．その他

⑤所有資格；所有資格に〇を記載する。

上記、業務継続の証明に係る内容に相違ないことを証明します。			
雇用責任者記名	㊞	証明日	年 月 日

年　　月　　日
（日付をご記入ください）

一般社団法人日本エルピーガスプラント協会
非破壊試験技術者認証委員会　委員長　殿

申請者、資格証明書保持者の遵守誓約書

私は、下記の一般社団法人日本エルピーガスプラント協会非破壊試験技術者に関する申請者及び資格証明書保持者として、認証委員会の定める「非破壊試験に関わる者の遵守規定」を必ず遵守することを誓約します。

申請者、資格証明書保持者の氏名（署名）：　　印

所属組織

一般社団法人日本エルピーガスプラント協会
非破壊試験技術者認証委員会　委員長　殿

雇用責任者の遵守誓約書

私は、下記の一般社団法人日本エルピーガスプラント協会　非破壊試験技術者に関する申請者及び資格証明書保持者の雇用責任者として、認証委員会の定める「非破壊試験に関わる者の遵守規定（以下、「遵守規定」という。）」を必ず遵守することを誓約します。又、遵守規定に基づき以下を証明します。

(1)本申請書記入内容の証明

(2)視力要求（近方視力）を満たしていることの証明

１年以内の検査記録で確認し、非破壊試験技術者委員会より記録の提出要請があればこれに従う。(注)近方視力は下欄に示す「Times New Roman N4.5」により実施する。

(3)色覚は業務上支障がないことの証明

年　　月　　日
（申請前に誓約・証明してください）

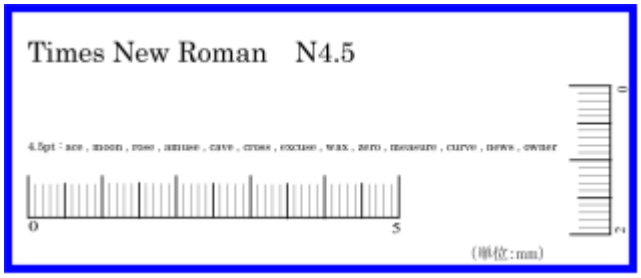
申請者、資格証明書保持者の氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

雇用責任者　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　㊞

雇用責任者の所属組織：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

雇用責任者の役職：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(注) 近方視力の証明　（「Times New Roman N4.5」による）



※30cm 以上離れて単眼、又は両眼（視力矯正可）であること

（注１）上記を使用する場合は枠内の縦と横のスケールの寸法（単位：mm）が原寸であることを確認する。
（注２）パソコンからプリンタ出力する場合は、 True Type フォントを指定する。

C5006-13-R05（第1版 2018.04.01）

申請資格証明書コピー貼付用 台紙

申請する資格証明書の「有効年月日」が記載されている面のコピーを貼付してください。

（資格種類の順番等にかかわらず枠内に申請対象分を貼付してください）

「申請料振込控え」貼付用 台紙

申請料の振込を相互に確認するために申請者名の記入、及び振込がわかる書類の貼付をお願い致します。

勤 務 先 名	

◆振込の方法により次の1、又は2に申請者名等を記入してください。

1．申請者のみの振り込みがわかる書類の場合 （注）申請料の記入は不要です。

※申請者氏名を記入し、振込がわかる書類を貼付してください。

申 請 者 氏 名	

2．複数の申請料を一括振込した時の振込がわかる書類の場合

※勤務先で複数申請者の振込をした場合は、申請者氏名、及び申請料を記入し、振込がわかる書類を貼付してください。

申 請 者 氏 名	申 請 料	申 請 者 氏 名	申 請 料
		合 計	

※振込がわかる書類を貼付してください （注）貼付はテープ、ホッチキス、糊等いずれでもかまいません。